太洋物産株式会社

2026 年 11 月 13 日

各　位

会 社 名　　太　洋　物　産　株　式　会　社
代表者名　　代表取締役社長　　松島 伸介
（コード番号：9941　東証スタンダード）

問合せ先　　総務部　部長　　井坂 勇登
電話：03-5946-8000

取締役会の実効性評価結果の概要に関するお知らせ

当社は、コーポレートガバナンス体制整備の一環として、当社取締役会の実効性に関する分析・評価を実施いたしましたので、その概要について以下のとおりお知らせいたします。

記

１．分析・評価方法

当社取締役会は、取締役会の実効性を分析・評価するため、取締役会事務局が作成した各項目５段階での評価及び必要に応じてコメントを記載する方式の匿名アンケートに、社外を含む全取締役（監査等委員である取締役を含む）が回答し、自己評価を実施しました。

その後、アンケートを回収し、その回答の集計結果に基づき、当社取締役会の現状に対する分析と認識の共有を行い、取締役会の実効性を高めるべく、今後の取り組み等について議論を行いました。

２．評価項目

全部で 18 項目に及ぶ取締役会実効性評価に関するアンケートの主な概要は以下のとおりです。

ａ．取締役会の構成について：人数、メンバー、社外取締役の能力等
ｂ．取締役会の運営について：開催スケジュール、頻度、配布資料、議事の進行等
ｃ．取締役会を支える体制について：情報提供、監査等委員会との連携、補助メンバー等

３．分析・評価結果の概要

各取締役による取締役会の実効性にかかる評価の結果、総合平均スコアは 4.29（５点満点）となり、上記の各評価項目について、概ね適切に機能していることが確認され、当社取締役会の実効性は適切に確保されているものと判断しました。

一方で、実効性をより一層高めるための継続的な課題として、「情報の共有と意思決定のための議論」の更なる活性化に向けた意見交換も実施されました。具体的には、新たに取り組む事業やプロジェクトについて、計画に対する進捗の状況や、現状の進捗に対する要因等について、情報の共有を充実させ、戦略の軌道修正や事業計画の見直しの必要性について、よりスピーディーに議論・意思決定ができる環境の整備を進めることが挙げられました。

４．今後の対応

当社取締役会は、この度の評価結果を踏まえ、認識された課題や寄せられた意見に対し、改善に向けた検討及び施策を推進し、取締役会の更なる実効性の向上に向け、継続的な取り組みを行ってまいります。

以　上